令和6年第4回古殿町議会定例会会議録

議事日程(第3号)

令和6年12月19日(木) 午前10時開議

- 日程第 1 議案第75号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
日程第 2 議案第76号 令和6年度古殿町一般会計第4次補正予算
日程第 3 議案第77号 令和6年度古殿町国民健康保険特別会計第3次補正予算
日程第 4 議案第78号 令和6年度古殿町介護保険特別会計第3次補正予算
日程第 5 追加議案の上程(議案第79号~議案第81号) 3件
日程第 6 議案第79号 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
日程第 7 議案第80号 町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
日程第 8 議案第81号 令和6年度古殿町一般会計第5次補正予算
日程第 9 議会運営委員会報告
日程第10 議員の派遣について
日程第11 閉会中の継続調査申出

出席議員(10名)

1番	根本重一君	2番	根本太郎兵衛君
3番	鈴木隆君	4番	野崎喜彦君
5番	佐川勇司君	6番	佐藤一夫君
7番	岡部淳一君	8番	木戸久康君
9番	松崎法通君	10番	緑川栄一君

欠席議員(なし)

説明のため出席した者の職氏名

町長	岡部光徳君	総務課長	鈴木一彦君
産業振興課長	佐川文夫君	地域整備課長	矢内伸一君
住民税務課長	水野博枝君	会計管理者	水野博枝君
健康福祉課長	生田目太郎君	健康管理センター所長	矢吹昭雄君
こども園長	吉田和夫君	教育長	渡邊宏文君
教育次長	佐藤奥枝君	公民館長	佐川富克君

職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

事務局 長 野 崎 貴 弘 書 記 水 野 梢

開議 午前10時00分

◎開議の宣告

○議長（緑川栄一君） 改めまして、おはようございます。

これから本日の会議を開きます。

◎議案の提出の報告

○議長（緑川栄一君） 日程に先立ち、報告します。

町長より議案第79号、第80号及び第81号の追加提出がありましたので、報告します。

◎議案第75号の質疑、討論、採決

○議長（緑川栄一君） 日程第1、議案第75号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を議題とします。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） 討論なしと認めます。

これから議案第75号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を採決します。

本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） 異議なしと認めます。

議案第75号 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例は原案のとおり可決されました。

◎議案第76号の質疑、討論、採決

○議長（緑川栄一君） 日程第2、議案第76号 令和6年度古殿町一般会計第4次補正予算を議題とします。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

4番、野崎喜彦君。

○4番（野崎喜彦君） 1点、ちょっとお尋ねをしたいことがございます。

それは、4次補正の諸収入なんですけれども、この諸収入の中で379万4,000円補正になっておりますけれども、後期高齢者医療広域連合負担金返還金が342万2,000円と、あとは、東電の弁償金の37万2,000円というように町長のお話の中から出たのですけれども、この37万2,000円、東電の弁償金というのはこういった類いのものなのか教えていただきたいと思えます。

○議長（緑川栄一君） 総務課長。

○総務課長（鈴木一彦君） お答えを申し上げます。

この37万2,000円に関しましては、有害鳥獣のイノシシの捕獲の町が負担している分について東電で賠償するというようになっておりまして、この金額になってございます。

これは令和5年度分の弁償金ということになります。

○議長（緑川栄一君） ほかに質疑はありませんか。

7番、岡部淳一君。

○7番（岡部淳一君） 何点か聞きたいと思えますけれども、今、同僚議員が聞いた内容についても私も聞くつもりだったのですが、その点については了解をしましたが、ここで歳入の記載の方法について総務費寄付金、これふるさと納税、弁償金、これ東電、ここにこういうふうな書き方をしておいたほうが、いわゆる事業別予算説明書という形にはあったとしても、よりいいのかなというふうに思うことをまず述べておきたいと思えますが、それ以外の状況の中でいわゆる人件費等々が各分野で幾つも上がっております。このことについては、今度のいわゆる人事院勧告に伴う給与の改正によるものをこの全体像として当てはめたということでもいいですか。

○議長（緑川栄一君） 総務課長。

○総務課長（鈴木一彦君） お答えを申し上げます。

議員お見込みのとおりでございまして、総額で3,400万円ほどアップしてございます。

○議長（緑川栄一君） 7番、岡部淳一君。

○7番（岡部淳一君） その点については了解しました。

それで、10ページ、予算の説明書に書かれている10ページの中に、これふるさと応援寄付金積立金となっておりますけれども、この積立金という意味合いにおいては、これまでもあったというところに合わせて積み立てたということなのか、この金額だけを積み立てた、これは、いつのお金を積み立てたというふうな形になりますか。

○議長（緑川栄一君） 総務課長。

○総務課長（鈴木一彦君） お答えを申し上げます。

議員ご指摘の点につきましては、ふるさと応援寄付金、ふるさと納税です。ふるさと納税でいただく寄附金につきましては、一旦全てふるさと創生基金のほうに積むということで運用させていただいております。

令和6年度に関しましては、当初予算で200万円の積立て、あとは、9月の補正で200万円の積立て、合計

400万円の積立てということになっておりましたけれども、12月12日現在で641万4,000円ほどのふるさと納税の寄附金を頂いております、総額700万円を超えるだろうということで、今回、300万円の歳入を寄附金として見させていただいております、同額の300万円を一旦ふるさと創生基金のほうに積むというような内容になってございます。

ふるさと創生基金につきましては、現在の見込みでは3月末で約2,000万弱の積立てになると予想してございます。

○議長（緑川栄一君） 7番、岡部淳一君。

○7番（岡部淳一君） そうすると、当初の見込みから大きく、いわゆるふるさと納税の額が上がったということで、町にとっては大きなプラス効果が働いたというふうに捉えていいわけですね。

○議長（緑川栄一君） 総務課長。

○総務課長（鈴木一彦君） お答えを申し上げます。

議員お見込みのとおりだと思います。

○議長（緑川栄一君） ほかに質疑はありませんか。

9番、松崎法通君。

○9番（松崎法通君） 寄附金の歳入補正予算の中で300万円の増となっているわけですが、これは、全てがふるさと納税のお金なわけですね。

それで、今、総務課長の話ですと、今年度2,000万弱くらいのもを見込めるというふうな話でしたけれども、希望する者にとってはある程度返礼品は確認してから寄附をしてくれるのかと思います。

それで、返礼品の中でどのような物が今、人気があってどれぐらい出ているわけですか。その辺ちょっと教えてください。

○議長（緑川栄一君） 総務課長。

○総務課長（鈴木一彦君） お答えを申し上げます。

まず、2,000万円というふうなお話ありましたが、それはあくまでふるさと創生基金の残高が令和6年度末でそのようになる見込みということで、今年度ふるさと納税の金額については、今のところ700万円という見込みをしているという前段の説明でございました。

それで、議員ご指摘の寄附のほうの返礼品につきましては、現在のところ合計で328件の寄附の件数がございまして、そのうち1番点数としては多いのが天然の醸造みそが78点です。これは5キロのものということで78点、1キロ単位で42点ということで、みそが上位に来ておまして、点数的には。あと、次に組手什、こんにゃく製品ということになってございます。

金額として寄附の多いものに関しましては革製品でありますバッグ類、組手什、みそ類、豊国産の日本酒というようなところが上位に来ている状況でございます。

○議長（緑川栄一君） 9番、松崎法通君。

○9番（松崎法通君） 私、質問したのは、今から2年以上前になりますけれども、革製品を製造する会社に行って、ふるさと納税の返礼品を考えてほしいとそういうふうに話したときがありました。

それで、革製品ならば金額も張るであろうから、納税額も増えるであろう、寄附額も増えるであろうという

ふうな思いだったわけですがけれども、もし、またその会社に行けるときがあれば、いろんなことを話をしながら新しいものでもつくってほしいようなことも話してみたいなと思っていたから聞いたわけだったのですけれども、はい、分かりました。

○議長（緑川栄一君） 6番、佐藤一夫君。

○6番（佐藤一夫君） ただいまふるさと納税の返礼品のことで同僚議員が聞きましたので、私も若干触れさせていたきたいのですが、実は、ふるさと納税を実際やっている方から、みそを選んだのでしようけれども、みその返礼品を頂いたのですが、これ食物なのです。当然、賞味期限がありまして、いきなり納税額に合わせて来るのでしようけれども、2パックも、どのぐらいの量だか知らないですけれども、来ても今度は基本的には食べきれなくて無駄になってしまうと。そういうこともありますので、返礼品が食べ物だったらそういうことも起こり得るわけですから、ちょっとした工夫というのかそういうのもアドバイスして返礼品の在り方を考えていただければありがたいなというようなことを一言述べさせていただきたいと思います。

○議長（緑川栄一君） ほかに質疑はありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（緑川栄一君） これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） 討論なしと認めます。

これから議案第76号 令和6年度古殿町一般会計第4次補正予算を採決します。

本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） 異議なしと認めます。

議案第76号 令和6年度古殿町一般会計第4次補正予算は原案のとおり可決されました。

◎議案第77号の質疑、討論、採決

○議長（緑川栄一君） 日程第3、議案第77号 令和6年度古殿町国民健康保険特別会計第3次補正予算を議題とします。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） 討論なしと認めます。

これから議案第77号 令和6年度古殿町国民健康保険特別会計第3次補正予算を採決します。

本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） 異議なしと認めます。

議案第77号 令和6年度古殿町国民健康保険特別会計第3次補正予算は原案のとおり可決されました。

◎議案第78号の質疑、討論、採決

○議長（緑川栄一君） 日程第4、議案第78号 令和6年度古殿町介護保険特別会計第3次補正予算を議題とします。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

4番、野崎喜彦君。

○4番（野崎喜彦君） これも1点お尋ね、確認をしたいのですけれども、これについては64万4,000円で一般会計から繰出しになっておりまして、計画の予算が歳入歳出で定まっておりますけれども、この保険給付費、説明の中で介護サービス給付費の増減があったということで、この表を見れば予算書を見れば1項と7項で、1項の介護サービス等諸費が1,300万少なくなって、7項の特定入所者介護サービス等費が700万多くなったということで、ちょっと2点質問なのですけれども、この7項の特定入所者介護サービスというのはどんなものかちょっとお尋ねしたいと思います。

○議長（緑川栄一君） 健康福祉課長。

○健康福祉課長（生田目太郎君） お答えいたします。

こちらのほうは、介護度が軽い方とっては変なのですが、全体的な予算といたしまして今回介護保険特別会計の補正に関しましては、給付に関しましていわゆる要介護の状態の方よりも要支援の方の分の予算が現在お使いいただいているところで増額補正という形になっておりまして、特定入所者介護サービスのご質問の点は、実際に介護の認定内の中で施設のサービスをちょっと受けたいという方で、こちらのほうで認定いたしましてサービスをお受けいただくという内容になっております。

○議長（緑川栄一君） 4番、野崎喜彦君。

○4番（野崎喜彦君） そうしますと、今の説明だと要介護であったりその介護サービスを受けるものですね、人数等の多くなった少なくなった、そういったことも関わっているということですか。サービスを受ける側。

○議長（緑川栄一君） 健康福祉課長。

○健康福祉課長（生田目太郎君） お答えいたします。

議員ご指摘のとおり、利用される方の人数が増えていらっしゃると。いわゆる、介護状態がひどくなってく

る以前に、要支援の状態、初期の状態からお使いいただいているという形の傾向が現在表れたものであります。

○議長（緑川栄一君） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） 討論なしと認めます。

これから議案第78号 令和6年度古殿町介護保険特別会計第3次補正予算を採決します。

本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） 異議なしと認めます。

議案第78号 令和6年度古殿町介護保険特別会計第3次補正予算は原案のとおり可決されました。

◎追加議案の上程（議案第79号～議案第81号）

○議長（緑川栄一君） 日程第5、追加議案の上程を行います。

町長から、議案第79号、第80号及び第81号の提出がありました。

職員に議案を朗読させます。

〔事務局長朗読〕

◎提案理由の説明

○議長（緑川栄一君） 追加議案について提案理由の説明を求めます。

町長、岡部光徳君。

〔町長 岡部光徳君登壇〕

○町長（岡部光徳君） 本日、追加提案いたしました議案3件について、提案理由をご説明申し上げます。

議案第79号 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例は、県の改正に準じ、議会議員の令和6年12月支給の期末手当を0.1月分引き上げ100分の170に、令和7年以降の6月及び12月支給の期末手当の支給割合を100分の165とするものであります。

議案第80号 町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例は、県の改正に準じ、町長等の令和6年12月支給の期末手当を0.1月分引き上げ100分の177.5に、令和7年以降の6月及び12月支給の期末手当の支給割合を100分の172.5とするものであります。

議案第81号 令和6年度古殿町一般会計第5次補正予算は、歳入歳出それぞれ58万4,000円を増額し、総額を49億4,772万5,000円とするものであります。

歳入につきましては、財政調整基金からの繰入金、歳出につきましては、議会議員及び町長等特別職の期末手当の引上げに伴う人件費の増分であります。

よろしく願い申し上げます、提案理由の説明といたします。

◎議案第79号の質疑、討論、採決

○議長（緑川栄一君） 日程第6、議案第79号 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を議題とします。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

7番、岡部淳一君。

○7番（岡部淳一君） 全く簡単なこととお聞きします。

この引上げについての財源は、あくまで町が出すということでこれまでもやってきましたけれども、今度も同じく町がこのお金を出さなければならないということではないのですか。

○議長（緑川栄一君） 総務課長。

○総務課長（鈴木一彦君） お答え申し上げます。

議員お見込みのとおりでございます。

○議長（緑川栄一君） ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

まず、原案に反対者の発言を許します。

7番、岡部淳一君。

○7番（岡部淳一君） 私は、議案第79号に反対の立場から討論いたします。

引上げについては人事院勧告によるものであっても、今、古殿町の状況を考えると、昨年度の議員定数の削減のときからいわゆる町財政においての問題点が指摘され、そして、そのためにも議員の数を減らすという方向性が可決されたわけであります。

そのことを考えると、今の町民が置かれている物価高等を鑑みても我々の報酬、期末手当を引き上げる、そういう状況にはないということを申し上げ、反対討論といたします。

○議長（緑川栄一君） 次に、原案に賛成者の発言を許します。

3番、鈴木隆君。

○3番（鈴木 隆君） 賛成討論を行います。

私は、議案第79号 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例に賛成の立場から討論いたします。

現状のみならず将来も踏まえて考えたとき、多様な人材を地方議会に参画を促すためにも、常に世情を鑑みた報酬などの改正は必要と考えます。

以上のことから本案に賛成するものであります。

議員各位のご賛同をよろしくお願いいたします。

○議長（緑川栄一君） ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） これで討論を終わります。

これから議案第79号 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立多数〕

○議長（緑川栄一君） 起立多数です。

議案第79号 議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例は原案のとおり可決されました。

◎議案第80号の質疑、討論、採決

○議長（緑川栄一君） 日程第7、議案第80号 町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例を議題とします。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

まず、原案に反対者の発言を許します。

7番、岡部淳一君。

○7番（岡部淳一君） 私は、議案第80号 町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例について、反対をいたします。

理由は、先ほど議案第79号で申し上げたとおり、今の状況の中では町民の理解を得られないものとして反対いたします。

以上です。

○議長（緑川栄一君） ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） これで討論を終わります。

これから議案第80号 町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立多数〕

○議長（緑川栄一君） 起立多数です。

議案第80号 町長等の給与に関する条例の一部を改正する条例は原案のとおり可決されました。

◎議案第81号の質疑、討論、採決

○議長（緑川栄一君） 日程第8、議案第81号 令和6年度古殿町一般会計第5次補正予算を議題とします。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

まず、原案に反対者の発言を許します。

7番、岡部淳一君。

○7番（岡部淳一君） 私は、先ほどの議案第79、80号の条例の改正に伴う補正予算でありますので、反対をいたします。

○議長（緑川栄一君） ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） これで討論を終わります。

これから議案第81号 令和6年度古殿町一般会計第5次補正予算を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立多数〕

○議長（緑川栄一君） 起立多数です。

したがって、議案第81号 令和6年度古殿町一般会計第5次補正予算は原案のとおり可決されました。

◎議会運営委員会報告

○議長（緑川栄一君） 日程第9、議会運営委員会報告を議題とします。

去る9月定例議会において議決いたしました議会運営委員会の視察研修の報告を求めます。

4番、野崎喜彦君。

〔議会運営委員長 野崎喜彦君登壇〕

○議会運営委員長（野崎喜彦君） それでは、報告いたします。

古殿町議会議長、緑川栄一様。

古殿町議会運営委員会委員長、野崎喜彦。

議会運営委員会は、9月定例会において、閉会中の継続調査の議決を経て実施した研修が終了したので、次のとおり報告をいたします。

研修期間、令和6年11月20日から21日の2日間でございます。

研修地は、埼玉県の嵐山町でございました。

出席委員は、私以下7名でございましたけれども、根本太郎兵衛議員は、諸事情により欠席をいたしました。随行者でございますけれども、野崎事務局長に随行いただきました。

報告は長文でございますので、要約して申し上げますのでご了承願いたいと思います。

初めに、嵐山町では森議長をはじめ副議長、そして、広報公聴委員会と議会運営委員会の正副委員長の6名、及び議会事務局職員2名にご出席をいただきました。

嵐山町の議員定数は13人で、うち3人が女性議員ということでございました。

次のページをご覧くださいと思います。

嵐山町議会の施策でございますけれども、嵐山町議会では、「嵐山町議会基本条例」、「嵐山町議会議員政治倫理条例」、そして、「嵐山町太陽光発電設備の設置及び管理等に関する条例」など多くの条例を議会で制定をしております。

今回私たちは、嵐山町議会での議会報告会、そして、本会議のYouTube配信、それと議場の活用、一般質問時間100分という取組について特に研修させていただきました。

次のページをご覧くださいと思います。

この間の各項目については、長いものですから省略をいたします。ご一読願いたいというふうに思います。

まとめの項目について、3ページになりますけれども、3枚目です、それについてご報告をいたします。

一部研修内容を交えて報告をしたいと思います。

嵐山町議会では、以前に全国表彰も受賞しており、議会活動はもとより委員会活動などにも熱心に取り組まれております。

さらに、議会基本条例や政治倫理条例の制定などでも分かるように、議会改革においても積極的であることが伺われました。

議会報告会について、森議長から、開かれた議会を目指し、また、町民の声を多く取り入れることを目的として開催しているとお話がありました。年1回以上開催するというので、今年5月18日に開催したということでございますけれども、それが25回目ということございました。

当議会においてもこうしたことを実現できたならば、行政の事業立案などにも多くの参画を得ることが可能ではないかというふうに感じました。

当議会においても議案審議、一般質問等のオンライン配信などについて何度か議論を重ねてまいりましたがまだ実現に至っておりません。嵐山町では、議会モニターから議会に行ける人が多くないので、議会の様子を動画配信してほしいとの提案から、検討を重ねて実施にこぎ着けたようでありまして、今年3月から一般質問に限ってユーチューブでノーカットで放映をしているということでございます。以前には町制50周年に合わせて日曜日の議会開催を行ったという説明もございました。当議会でも、町民の意見を広く聞くなどしながら実施に向けて鋭意検討すべき案件であるというふうに感じております。

議会の議場の活用については、当町では今月4日に11回目の中学生議会が開催されました。自分たちの暮らしを見つめ、改善点を探ったり、また、町の将来に向けた提案をするなど、そういった質問事項が多く見られすばらしいと感じ入りました。

こども基本法が昨年4月に施行され、子どもの視点を尊重し意見を表明する機会を与え、また、多様な社会活動に参画する機会を確保するなどうたわれておりますけれども、まさに当町は先進的な教育がなされていると、この研修を通じて改めて感じました。

今回の研修で、議会の改革など積極的に推進されていることや住民との対話から、開かれた議会を模索し探求している先進的な嵐山町議会の運営から学ぶことは多々ありました。

また、そうしたことから、当町の議会の運営、行政対応などについても再認識をいたしました。

今後とも議会が果たすべき役割や議員としての心構えを再認識し、住民との合意形成の中から議会の主体性と自主性を重んじた議会運営に努めなければならないことをこの研修から改めて感じ入りました。

以上、研修の報告といたします。

誠にありがとうございました。

○議長（緑川栄一君） これで議会運営委員会からの報告を終わります。ご苦労さまでございました。

◎議員の派遣について

○議長（緑川栄一君） 日程第10、議員の派遣についてを議題とします。

古殿町議会会議規則第127条の規定による議員の派遣予定は、お手元に配付したとおりです。

お諮りします。議員派遣について、原案のとおり派遣することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） 異議なしと認めます。

よって、原案のとおり派遣することに決定しました。

◎閉会中の継続調査申出

○議長（緑川栄一君） 日程第11、委員会の閉会中の継続調査の申出を議題とします。

議会運営委員長から、所管事務の調査のため、会議規則第75条の規定によって、お手元に配りました申出書のとおり閉会中の継続調査の申出がありました。

お諮りします。委員長から申出のとおり、閉会中の継続調査とすることにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（緑川栄一君） 異議なしと認めます。

議会運営委員長から申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

◎閉会の宣告

○議長（緑川栄一君） 以上をもちまして、本定例会の会議に付された事件は全て終了しました。

これで本日の会議を閉じます。

令和6年第4回古殿町議会定例会を閉会します。

大変ご苦労さまでした。

閉会 午前10時38分